

のこさい

議会だより

No.173

3月定例会

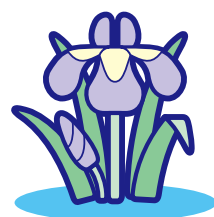
平成28年5月15日発行

「議会だより」は、あなたと議会を結ぶ情報誌です。

- 2 平成28年度一般会計予算を可決
- 8 市政を問う 常任委員会代表質問
- 10 そこが聞きたい!!一般質問
- 14 視察の成果を市政に生かします
- 15 委員会活動報告



42議案を可決



◆ 議案・請願一覧 ◆

議案番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
内 容	湖西市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定に係る専決処分の承認を求めることについて	湖西市職員の退職管理に関する条例制定について	湖西市消費生活センターの組織及び運営事項等に関する条例制定について	湖西市行政不服審査法施行条例制定について	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	湖西市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について	湖西市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例制定について	湖西市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	湖西市特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例の一部を改正する条例制定について	湖西市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について	湖西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	湖西市手数料徴収条例の一部を改正する条例制定について	湖西市立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例制定について	湖西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	湖西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額に関する条例の一部を改正する条例制定について	湖西市営住宅設置条例の一部を改正する条例制定について	湖西市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	湖西市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	市道の路線の認定について

平成28年度各会計予算

(単位：千円)

会計区分		平成28年度 予算額	平成27年度 予算額	対前年度比 ※▲は減額
一般会計		21,830,000	20,480,000	6.6%
特別会計	国民健康保険事業	6,636,000	6,501,000	2.1%
	介護保険事業	3,913,617	3,744,808	4.5%
	後期高齢者医療事業	579,456	573,313	1.1%
	公共下水道事業	1,610,596	1,711,601	▲5.9%
企業会計	水道事業	1,703,173	1,630,397	4.5%
	病院事業	4,267,924	4,316,383	▲1.1%
合 計		40,540,766	38,957,502	4.1%

総額405億4,076万円の平成28年度予算を可決

議案第28号～34号

平成28年度一般会計・特別会計・企業会計の予算審査を行い、そのうち一般会計、国民健康保険事業会計及び病院事業会計については賛成多数により可決し、その他会計を全員賛成により可決した。なお、一般会計の予算審査については予算特別委員会を設置、付託し、2日間にわたり審査を行った。

【委員長】中村博行
【副委員長】牧野考二
【委員】福永桂子

菅沼 淳

土屋和幸

高柳達弥

楠 浩幸

佐原佳美

渡辺 貢

吉田建二

加藤弘己

竹内祐子

荻野利明

豊田一仁

島田正次

馬場 衛

神谷里枝

◆ 議会の概要

【2月19日】3月定例会が招集され、開会後、会期を3月18日までの29日間と決め、市長から施政方針説明を受けた。また、市長提出34議案のうち、専決処分1議案を承認、その他の議案について説明を受け、条例の一部改正1議案を可決し、平成28年度一般会計予算を予算特別委員会に付託した。その後、請願1件について紹介議員の説明を受け、福祉教育委員会に付託した。

【2月29日】議案に対する質疑を行い、条例の一部改正や補正予算など22議案を可決した。また、条例の制定3議案、平成28年度各会計予算6議案を各常任委員会に付託した。その後、福祉教育委員会に付託した請願1件の委員長報告を行い、採択した。

【3月2日】3常任委員会委員長の代表質問及び2人の議員が一般質問を行った。

【3月3日】5人の議員が一般質問を行った。

【3月4日】4人の議員が一般質問を行った。

【3月18日】議会基本条例推進特別委員長が調査結果の最終報告を行い、委員会活動を終了した。その後、付託していた10議案の各委員長報告を行い、原案のとおり可決し、附帯決議2議案を可決した。また、市長から追加提出された条例の一部改正2議案、補正予算1議案を可決した。その後、福祉教育委員会から追加提出された意見書2議案、建設環境委員会から追加提出された意見書1議案を可決し、3月定例会を終了した。

また、国民健康保険・後期高齢者医療事業会計予算については総務経済委員会に、介護保険・病院事業会計予算については福祉教育委員会に、公共下水道・水道事業会計予算については建設環境委員会に付託し、審査を行った。

予算特別委員会の審査

歳入

問 法人税割の税率引き下げに伴う税収への影響は。

答 税収への影響は、税率の引き下げの適用時期から、平成30年度となるが、法人の決算結果により変動することから、予算見込みについては困難である。

問 県の産科医療施設等整備事業費補助金の活用に至った経緯は。

答 市民意識調査の中に、分娩ができる医院の要望があったことから、県の補助金を活用し、分娩可能な医療施設を市内に誘致しようとするものである。

歳出

問 豊田佐吉翁生誕150年記念事業の平成28年度の事業計画は。

答 少年少女発明クラブでの木製人力織機の復元、産業技術記念館へのバス見学会、記念式典の開催と特別記念番組のテレビ放送を予定しており、啓発品の配布、既存事業の冠事業化などによって積極的に本事業をPRしていく。

問 コンビニエンスストア収納代行の件数と経費の見込みは。

答 現金納付全体のうち、市県民税で約30%、固定資産税・都市計画税で約20%、軽自動車税で約40%を見込み、3万6千件の利用を想定し

問 女性活躍推進業務の委託内容は。また、どのように委託先を選定するのか。

ている。経費の見込みは、収納代行業者への委託料として、1件あたり55円50銭に消費税を加えた215万8千円である。

答 女性の再就職応援事業、多様性を生かすためのダイバーシティ・マネジメント推進事業、多様な進路選択支援事業の3本柱で構成し、女性の再就職に積極的な企業の託児つき就職面接会や、多様な人材がその能力を発揮できる職場づくりのための事業所支援、女性技術者や女性研究者による女子学生向けのセミナーなどを行う。委託先は、企画提案型のプロポーザル方式により、内容、基礎知識、過去の実績などから選定する。

20	平成27年度湖西市一般会計補正予算(第5号)
21	平成27年度湖西市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
22	平成27年度湖西市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
23	平成27年度湖西市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
24	平成27年度湖西市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
25	平成27年度湖西市水道事業会計補正予算(第2号)
26	平成27年度湖西市病院事業会計補正予算(第1号)
27	平成28年度湖西市一般会計予算
28	平成28年度湖西市国民健康保険事業特別会計予算
29	平成28年度湖西市介護保険事業特別会計予算
30	平成28年度湖西市後期高齢者医療事業特別会計予算
31	平成28年度湖西市公共下水道事業特別会計予算
32	平成28年度湖西市水道事業会計予算
33	平成28年度湖西市病院事業会計予算
34	湖西市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例制定について
35	湖西市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について
36	平成27年度湖西市一般会計補正予算(第6号)
37	少人数学級の推進等の定数改善と義務教育費国庫負担制度の2分の1復元を求める意見書の提出について
38	精神障がい者の交通運賃割引に関する意見書の提出について
39	無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書の提出について
40	「議案第28号 平成28年度湖西市一般会計予算」に対する附帯決議案
41	「議案第34号 平成28年度湖西市病院事業会計予算」に対する附帯決議案
42	少人数学級の推進等の定数改善と義務教育費国庫負担制度の2分の1復元を求める請願
1	審議結果については、全議案を原案可決(専決処分)の「承認」を含む)した。また、請願第1号は採択した。

賛否が分かれた議案についてはP6を参照。

問

住宅リフォーム補助事業の概要と、500万円の算出根拠は。

答

バリアフリー化・省エネルギー化リフォーム工事のうち、手すりの設置や内外壁の断熱改修などの特定の工事について、20万円を上限に対象経費総額の2割を補助する。平成26年度に静岡県が実施したリフォーム支援事業の実績をもとに25件の利用を見込み、補助上限額を乗じて算出している。

問

購入予定のはしご車の仕様と納入スケジュールは。また財源の内訳は。

答

主な仕様は、伸長25メートル、乗車定員は6名で、昇降装置と高所からの放水用の水路装置を備えたもので、平成29年3月上旬の納車を予定している。財源は、県の大規模地震対策等総合支援事業費補助金が1,334万6千

円、起債が1億340万円、一般財源が3,517万8千円となっている。

問

湖西運動公園野球場のトイレ増設工事費用の計上額および仕様は。

答

工事費として60万円を計上し、男子用小便器2基の設置を予定している。

問

ほたるの里の水車小屋の目的および修繕後の管理は。

答

失われた里山的風景の創出を目的に設置されている。修繕後の管理は、今後、地域の方と相談するが、有効的に活用していただけたと考えている。

問

勤労青少年ホームでの講座は行わないとのことだが、今後の施設の管理方針は。

答

今後の管理運営について

本会議での討論

反対

は、公共施設のあり方、関係課との協議を進め検討していく。なお、これまでの講座は、西部公民館などで、各施設の利用に支障の無いよう実施していく。

● 女性活躍推進業務委託料は、市内の事業所・女性のニーズ把握がされておらず、明確な計画もない。「国が地方創生を進めることだから湖西市もやる」という考え方は理解できない。また、保育所の入所待ちについても関係部署との連携は検討されておらず、この事業が湖西市に必要であると思えない。

● ほたるの里の水車小屋は、施設の管理者も決まっておらず、修繕の必要性が感じられない。

賛成

● 勤労青少年ホームでの講座中止は、運営協議会で議論されたのか。関係する条例改正はなされたのか。十分な説明がない中での予算計上は認められない。

● 施政方針説明にて、「事業の選択と集中」「スクラップアンドビルド」で予算計上したとのことだが、市民の目線に立ったのか。一部の声に偏っていないか疑問を感じる。

● 避難施設空白地域への津波避難施設整備や、最新の資機材を装備した消防はしご車の配備、衛生プラント施設改修事業、新所原駅南北自由通路の継続大型事業も着実に進んでいる。

● 産婦人科医誘致助成金や婚活サポート養成事業などの新規事業があり、特別支援教育推進事業や幼稚

園一時預かり事業などの既存の事業も拡充され、「少子化対策・子育て」に着目した事業が盛り込まれている。

●「ふるさと納税制度」を推進させるため、地場産品を用いたお礼の品数の増加と湖西市の情報発信を兼ねたPRを行うなど、自主財源の確保にも力を入れている。

●歳出全般において、事務事業評価を活用した「スクラップアンドビルド」の姿勢を前面に打ち出し、創意工夫した予算編成に努めている。

附帯決議

平成28年度予算において、一部事業内容に不備が認められる点について、事業目的・事業内容を明確にした上で執行にあたること。

議案第2号

湖西市職員の退職管理に関する条例を制定

「湖西市職員の退職管理に関する条例」を全員賛成により可決した。

この条例は、職員が退職後2年間、退職前の一定期間に在籍していた部署との契約などに関する依頼を制限しようとするものであった。

◆委員会での質疑◆

問 今回の条例を制定しようとする理由は。課長も部長と同様の制限とするのか。

答 地方公務員法により、退職者の管理について規定が設けられ、退職後の2年間は、退職前5年間の業務について口利きなど依頼をすることが禁じられた。部長などは5年より前の業務についても制限されるが、課長職にも専決権があるため、部長などと同様に制限するようにする。

議案第3号

湖西市消費生活センターの組織に関する条例を制定

「湖西市消費生活センターの組織及び運営事項等に関する条例」を全員賛成により可決した。

この条例は、これまで実施要綱で運営されていた「消費生活相談室」について、消費者安全法の改正に伴い、組織及び運営事項を条で定めようとするものであった。主な内容は、相談員の任用要件や処遇を定めたものとなっている。

◆委員会での質疑◆

問 消費生活相談員として、どのような人を任用するのか。

答 原則は有資格者を任用するが、有資格者の欠員が出た場合、資格取得の意思、人柄や応対などを面接で判断して任用する。

議案第4号

湖西市行政不服審査法施行条例を制定

「湖西市行政不服審査法施行条例」を全員賛成により可決した。

この条例は、行政不服審査法的大幅改正を受け、審理員制度・諮問制度を新たに設けること、審査請求期間を延長すること、提出書類の写しの交付を求められるようにすることを定めようとするものであった。

また、今回の条例制定に伴い、関係する13の条例も一部改正された。

◆委員会での質疑◆

問 条例制定による市民へのメリットは。

答 処分に関与しない部署の職員が審理を行うほか、第三者機関への諮問が義務化されることで、より公正さが確保される。また、審査請求期間が60日間から3カ月間に延長され、証拠書類の写しの交付を求めることができる。

うになることから、利便性が向上する。

議案第21号・37号

一般会計補正予算を可決

平成27年度一般会計補正予算(第5号・第6号)を全員賛成により可決した。

補正(第5号)では、予算額を6億8,066万7千円増額し、最終日に追加提出された補正(第6号)では、国の補正予算を受け、予算額を2,896万5千円増額し、総額を217億746万3千円とした。

【補正(第5号)の主な内容】

〈歳入〉

●一般寄附金

ふるさと納税寄附金、新所原駅周辺整備事業に対する寄附金などを増額

3億5,352万2千円

〈歳出〉

●財政管理費

ふるさと納税関連経費及びふる

さと応援基金への積立金を計上

2億5,399万6千円

【補正(第6号)の主な内容】

〈歳出〉

●児童福祉総務費

子育て支援ひろば、子育て支援活動団体への補助事業などに係る経費を計上

970万1千円

●労働福祉費

女性活躍推進事業に係る委託料及び補助金を計上

765万9千円



賛否が分かれた議案一覧表



議案番号・議案名	結果	福永 桂子	菅沼 淳	土屋 和幸	高柳 達弥	楠 浩幸	佐原 佳美	渡辺 貢	吉田 建二	加藤 弘己	竹内 祐子	荻野 利明	豊田 一仁	島田 正次	馬場 衛	牧野 孝二	中村 博行	神谷 里枝	二橋 益良
議案第14号 湖西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	欠	○	○	○	○	—
議案第28号 平成28年度湖西市一般会計予算	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第29号 平成28年度湖西市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第34号 平成28年度湖西市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—
議案第41号 「議案第28号 平成28年度湖西市一般会計予算」に対する附帯決議案	可決	●	○	○	○	●	○	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	—

※「○」は賛成、「●」は反対、「欠」は欠席。 ※議長(二橋益良)は採決に加わらない。

意見書議決の結果

議案第38号

少人数学級の推進等の定数改善と義務教育費国庫負担制度の2分の1復元を求める意見書を可決

(要約) 現在、国の制度においては小学校1・2年生で35人学級が実施されており、以前より一人一人の子どもに対してきめ細やかな対応ができるようになった。しかし、いじめや不登校の問題を始めとして、教育の場における課題は多様化と深刻化を見せており、これらの課題に対応するためには、少人数学級のさらなる推進が必要である。

子どもの学ぶ意欲や主体的な取り組みを引き出す教育の役割は重要であり、教育条件の整備は必要不可欠であるため、次の措置を講ずるよう強く要望する。

1. 学級編制標準を引き下げ、35人学級の制度化を早期に実現すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上を図るために、義務教育費国庫負担割合を2分の1に復元すること。

※あて先…内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、衆議院議長、参議院議長

議案第39号

精神障がい者の交通運賃割引に関する意見書を可決

(要約) 鉄道などの公共交通機関において、身体障がい者と知的障がい者には運賃割引制度があるものの、精神障がい者への適用はほとんど実施されていない。

よって、身体障がい者や知的障がい者と同様に精神障がい者にも、公共交通機関割引制度を早期実現し、経済的負担の軽減と、社会参加の機会充実に強く要望する。

※あて先…内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、衆議院議長、参議院議長

議案第40号

無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書を可決

(要約) 諸外国と比較して、我が国の無電柱化割合は著しく低く、災害による電柱の倒壊に伴う救援救助などへの影響や、いたましい交通事故、急激なインバウンド効果による海外観光客の増加などから、無電柱化に対する地域の要望は極めて強いものとなっている。

災害の防止、安全で円滑な交通の確保、良好な景観の形成などを図るため、無電柱化の推進に関する法律案の早期成立を強く要望する。

※あて先…衆議院議長、参議院議長

市政を問う 常任委員会 代表質問

3常任委員会委員長が代表質問を行い、各委員会が所管する専門分野について質問しました。

委員会って なんだろう？

市議会が扱う議案は、数も多く、内容も幅広い分野にわたります。それらを専門的かつ効率的に調査や審査するため、本議会とは別に委員会を設置し、実質的な調査などを各委員会で行っています。

常に設置されている「常任委員会」

総務経済委員会

税金、防災、危機管理、財政、国民健康保険、商工業、農林水産業、観光、広報、戸籍、企画、統計などに関する業務の調査や審査を行います。

福祉教育委員会

福祉、健康、介護、教育、保育、湖西病院などに関する業務の調査や審査を行います。

建設環境委員会

都市計画、道路・河川・公園整備、環境美化、上下水道、消防などに関する業務の調査や審査を行います。

また、「常任委員会」以外に、議会の公正かつ円滑な運営を図るための調整や協議を行う「議会運営委員会」と議会だよりを編集する「議会だより編集委員会」、必要に応じて設置する「特別委員会」があります。

建設環境委員会

委員長 豊田 一仁



市は臭気問題をどのように捉えているか

▶▶▶ 湖西市のイメージダウンにつながる重大な問題で、引き続き対策が必要である

● 市内における臭気問題について

問 臭気問題は市民意識調査において、「湖西市に住みたくない理由」の上位に位置している。市はどのように捉えているか。

答 湖西市のイメージダウンにつながる重大な問題であると認識している。

これまで、臭気モニターによる計測や、事業者への対策支援などの取り組みを進めてきたが、市のイメージ改善のためにも、臭気モニターや臭気測定の実施、県が実施する排水の水質検査同行時の確認・指導、畜産環境衛生対策協議会を活用した臭気対策の展開など、引き続き取り組みを進める必要がある。

問 臭気対策の中で、今後力を入れていくものは。

答 まず市民からの苦情や相談に、迅速かつ適切に対応し、また事業者へは、周辺住民が迷惑している

ことの認識や、事業者の責務として臭気対策へ努力するよう促すことが行政の役割と考える。

他県で成果を上げている新たな臭気対策資材の実験導入に向けた準備を進めており、この取り組みに対する事業者の理解も進んでいる。

臭気問題は、快適な生活環境の確保と畜産事業の振興という2つの面を持つが、両立できる環境の確保に向けて、粘り強く努力していきたい。



◀ 臭気対策資材の実験の様子

総務経済委員会

委員長 加藤 弘己



地域連携型DMO登録の進捗状況と、活動状況は

▶▶▶ 平成28年中に登録する予定で、地の利を生かした新たな日本の観光エリアを目指す

● 浜名湖観光圏事業の取り組みについて

問 地域連携型DMO登録の進捗状況と、活動状況はどうか。

答 浜松市とともに、浜名湖観光圏の枠組みの中で、登録準備を進めており、行政のほか、金融機関、商工会議所、観光協会、浜名漁業協同組合、遠州鉄道や地域づくりのNPO法人などが参画し、平成28年中に登録する予定である。

浜名湖観光圏は、全国で認定された13の観光圏の中で、唯一、東京ー大阪を結ぶゴールデンルート上にある観光圏であり、地の利を生かして、日本版



DMOを核とした観光地域ブランドづくりを推進し、新たな日本の観光エリアとなるよう取り組んでいきたい。

◀ 今切体験の里
海湖館

● 公共施設等総合管理計画について

問 再配置計画の中で、市民会館はどのように位置づけられるのか。

答 平成28年度から、公共施設マネジメント推進室で検討する再配置計画の中で位置づけられることとなるが、どのような位置づけとなるかは未定である。市民会館の建設は、代替施設の利用によって、不便ながらも利用できている現状を踏まえ、現在慎重に考えている。

また、再配置計画の策定にあたっては、公共施設を取り巻く現状と課題について、情報共有と意見聴取のため、説明会や広報こさい、市民アンケートなどにより市民協働方式で進めていきたい。

※DMO (Destination Management/Marketing Organization) とは新しい観光協会のあり方として、観光客を受け入れるだけでなく、地域で着地型旅行商品をつくるなど、観光客に訪れてもらうための戦略を考え、実施する組織

福祉教育委員会

委員長 竹内 祐子



市立病院としての地域医療への関わり方は

▶▶▶ 中核病院同士の協力、開業医との連携を図り湖西市の医療を支えたい

● 湖西病院について

問 市内に中核病院が2つあることは、医療環境に恵まれていると考える。市立病院としての地域医療への関わり方は。

答 2つの中核病院の機能を合わせ、総合病院として地域医療に貢献するほか、開業医とも連携を図り、湖西市の医療を支えたい。



▲市立湖西病院

地域医療への関与については、救急告示病院として24時間体制での救急患者の受け入れや、病病連携や病診連携による入院患者の受け入れ、CT・MRIを中心とした開業医からの検査受託も積極的に行っている。また、災害時には救護病院としての機能発揮も重要と考える。

問 療養病床から一般病床への計画変更を急いで決めた理由は。

答 2年後に療養病床制度が変更されることとなった。変更後は、回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟、新基準の住まいとしての機能を重視した施設への転換が必要となるが、基準に合う患者や、専従スタッフの確保の面から転換は困難であると判断したほか、平成28年4月から2年間の療養病床の運営では、赤字経営となることも見込まれた。

また、国は2025年に向けて病床の機能分化を進め、急性期病床を減らす方針であり、当院が療養病床稼働後に、改めて一般病床へ復帰する事は、極めて困難と推測された。これらのことから、県の完了検査前に療養病床としての申請の変更を考え、病院改革プラン評価委員会での今後の選択肢を検討し、一般病床として活用を図るしかないとの回答を得たため、市長の同意を得て、報告した。

その他の質問

● 地域包括ケアシステムの構築について

そこが聞きたい!!

一般質問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今3月定例会では、11人の議員が一般質問を行いました。

湖西市公式サイト

市ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

<http://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

湖西市HP

湖西市議会

本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(USTREAMへ)

保育園入所待ち状況と今後の方策は

▶▶▶ 3～5歳児の希望が増えているため、幼稚園型の一時預かり事業を拡大する

●子ども子育て支援事業計画の進捗について



問

保育園入所待ち状況と今後の方策は。

答

平成28年2月1日現在の保育園の入所待ち状況は104名で、平成26年度とほぼ同数であるが、3～5歳児の希望が増えている。

今後、3～5歳児については、幼稚園型の一時預かり事業を拡大し、平成28年度からは長期休園日にも保育を行うよう計画を進めている。0～2歳児については、保育の確保のため、公立幼稚園のこども園化や、小規模保育事業や民間活力の

誘致などを検討しているが、十分な成果は得られておらず、今後も努力を続けたい。

●公共施設等総合管理計画について

問

公共施設再配置基本計画は、湖西市の地域性や文化を踏まえて、独自の計画を市民と向き合い作成していくのか。

答

市民と向き合って進められるように努力する。進め方は様々な方法があるので、知恵を出して検討しながら取り組んでいきたい。

その他の質問 ● ICTを活用した教育推進について



楠 浩幸

ものづくり人材交流センターへの市内企業の登録状況および就職状況は

▶▶▶ 登録企業数は28社で、マッチング数はゼロ件である

●ものづくり人材交流センター事業について

問

ものづくり人材交流センターへの市内企業の登録状況および就職状況は。

答

シニア人材の再就職を支援する本事業への登録企業数は、平成28年2月末時点で28社であり、マッチング数はゼロ件である。「無料職業紹介」の許可取得に時間を要したが、今後、本事業のPRや情報収集、企業と求職者のマッチングなど、職業訓練センターとともに積極的に取り組んでいきたい。

その他の質問 ● 市長施政方針について

●地域創生に係る相互協力・連携協定について

問

新たにチャレンジする企業の応援方法とビジョンは。

答

「湖西市、浜松信用金庫、湖西市商工会及び静岡県西部地域しきん経済研究所の地方創生に係る相互協力及び連携に関する協定書」は、地域づくりや地域の活性化・産業振興、中小企業の支援を目的としている。各団体の得意分野を生かした幅広い支援ができるものと考えており、既存の融資制度や研究開発に対する補助金のほか、企業のニーズに合わせた支援策や連携による支援方法を検討していく。



牧野 考二

豊橋市内の産業廃棄物焼却施設の建て替え計画に対する市の認識は

▶▶▶ 動向を注視し、豊橋市から情報収集していく

● 環境行政の課題と今後について

問 豊橋市内の産業廃棄物焼却施設の建て替え計画について、市はどのように認識しているか。

答 建て替えが計画されている施設からは、排出されるガスが風向きによっては湖西市内に流入してくることから、今後の動向を注意深く見守りたい。湖西市から直接的な指導はできないが、豊橋市の担当部署とは連携を密にしており、計画の内容や進捗状況など、逐次、情報収集していく。

● 予算編成の基本方針について

問 スクラップアンドビルドの考え方で予算編成をしたとのことだが、既存事業の見直しはどのような手順で行ったのか伺う。

答 経常経費は、予算編成基本方針の考え方に基づき、前年度の決算額や事務事業評価を活用し見直しを行っている。実施計画にある主要事業は、担当部署とのヒアリングにより、拡大、縮小、延伸などの見直しを毎年実施している。

その他の質問

● 男女共同参画条例の見直し状況について



吉田 建二

就園助成制度を見直す考えはないか

▶▶▶ 現在の制度を強化する方向も考えられる

● 子育て支援事業(子育て支援手当・就園助成金)の見直しを



問 就園助成制度が開始されてから10年以上が経過した。必要性を考え制度を抜本的に見直す時期に来ていると思うが市長の考えは。

答 見直しをしなければならない時期になってきていると思うが、他市町では、保育料を2人目は半額補助、3人目は全額補助するところもある。助成制度を強化することは国が求める少子化対策にも一致していることから、その方向で見

直しを行うことも考えられる。

● 市長個人意見(脱原発など)発信手段の改善を

問 市ウェブサイトからの市長の個人ブログへのリンク方法やブログタイトルを再考する考えはないか。

答 他市町でも市長や議員の個人ブログなどにリンクがされている例もあり、許される範囲で行っていると考えている。ブログタイトルの「湖西市長」という肩書きも、その人物の仕事を知ってもらうためには許される範囲であると解釈している。



島田 正次

企業を誘致しても人口減少が止まらないことについてどう考えるか

▶▶▶ 住みたいと思われるような魅力を高める政策が必要だと考える

● 施政方針に対する質疑

問 企業誘致に取り組んできても、人口減少が止まらず、地域経済が活性化しないことについてどう考えているか。

答 雇用の拡大や地域産業の活性化を目的に企業誘致に取り組んできたが、誘致したある企業の従業員の3分の2は市外から通勤している実態である。湖西市に住みたいと思ってもらえるような魅力を高める施策を打ち出す必要があると考える。

問 多くの市民は格差社会の中で苦しんでいるが、その現実をどう認識し、新年度予算にどう反映されているのか伺う。

答 市独自の施策である子育て支援事業を継続して予算計上しており、非常勤職員の報酬などもアップさせている。また、社会保障制度の扶助費は、国の格差社会是正の政策であることから、平成27年度当初予算と比べ約4.6%の伸び率となっている。

その他の質問

● 生活困窮者に医療費負担の減額・免除の適用を



萩野 利明

岡崎本線道路改良事業についてどう考えているか

▶▶▶ 整備の必要性は認識しているがやむを得ず先送りしている

● 岡崎本線道路改良事業の進捗状況について

問 岡崎本線道路改良事業は総合計画の実施計画にも記載されており、市民は整備を期待しているが、事業が先送りされていることについてどう考えるか伺う。

答 本道路は、通学路に指定されているものの交通事故が発生している脆弱な道路として整備の必要性を認識し、早期着手を目指しているが、やむを得ず先送りせざるを得ない事業となっている。市民の期待に応えられず残念ではあるがご理解をお願いしたい。

● ウォーキング、ランニングコースの整備を

問 ウォーキングコースとして案内されている道路を、防犯の面から街灯の設置や段差解消などの整備をしている考えはないか。

答 防犯灯は自治会の要望を聞いたうえで必要性が高い場所を優先的に設置するようにしているので、ウォーキングコースのために設置する考え方はしていない。段差はバリアフリー法に基づき解消に向けて随時対応している。



▲整備が望まれる岡崎本線（湖西運動公園北側）



土屋 和幸

浜名湖観光圏事業をどのように進めていく考えか

▶▶▶ 体験型の観光を通しブランド観光地域づくりを進めていきたい



▲カキ小屋の焼きガキ体験

● 浜名湖観光圏における湖西市の取り組みについて

問 浜名湖観光圏事業として浜松市と連携して観光地域づくりを推進しているが、市はこの事業をどのように進める考えか伺う。

答 浜名湖地域に観光客を招き入れるための環境を整え、地域を活性化することが観光圏の目的である。浜名湖観光圏のブランドコンセプトである「海の湖」を基本に、ブランド観光地

域づくりを進めていくために、生産性の豊かな浜名湖を体験できる観光商品づくりが必要と考える。

海湖館で行われている「うなぎ蒲焼体験」や「カキ小屋の焼きガキ体験」など、浜名湖特産の「モノ」を「コト」につなげる体験型の観光を通し、浜名湖ならではのものをブランド化していくことでブランド観光地域づくりを進めていきたい。

その他の質問

● 湖西市内中小企業および小規模企業者への振興策について



馬場 衛

地域包括ケアシステム構築のため、職員配置に力を入れてはどうか

▶▶▶ 福祉分野に意欲のある職員を配置するなど適正な体制を確保している

● 介護予防・日常生活支援総合事業開始にあたり地域包括ケアシステム構築の進捗状況は

問 地域包括ケアシステム構築にはあらゆる課や団体との連携が必要であり、職員配置に力を入れるべきと考えるかいかがか。

答 福祉の分野について勉強熱心で意欲がある職員を配置しており、現在も事業に適正な体制を確保している。

● 市長施政方針説明について

問 地域包括ケアシステムの構築は、地方創生、一億総活躍社会と連動した重要施策と考える。施政方針説明ではこの内容が含まれていなかったが、これに対する市長の認識は。

答 地域包括ケアシステムは、高齢化が進む我が国においての重要施策と認識しており、決して軽視したということではない。事業の中にはまだ準備段階のものもあるため、施政方針では挙げなかったものである。



佐原 佳美

新たに選挙権を付与された年代への啓発活動は

▶▶▶ 出前講座や模擬投票のほか、イベントなどでの積極的なPRに取り組む

● 18歳以上選挙権拡大への対応と投票率の向上に向けた取り組みについて

問 選挙管理委員会では、低投票率の原因をどのように捉え、新たに選挙権を付与された年代への啓発活動に取り組む考えか。

答 湖西市の投票率は県内では上位だが、若年層は低い。政治への関心の低さや、投票より自分の都合を優先する姿勢が要因と考えている。今後は出前講座や模擬投票のほか、ウェブサイト及びイベントでのPRなど積極的な啓発活動に取り組むたい。

● 湖西病院の一部療養病床転換計画の挫折に対する対応について

問 計画見直しを受け、湖西市として慢性期医療への取り組みはどのように対応するのか。

答 静岡県では、平成37年までに構築する地域包括ケアシステムを視野に入れた地域医療構想を策定している。慢性期医療病床数は、湖西市と浜松市で構成する県西部医療圏としては充足している水準であり、医療圏の中の湖西地域という位置づけで対応していく考えである。



▲ 高校生対象の出前講座での模擬投票



渡辺 貢

日曜日に市役所を開庁する考えは

▶▶▶ 現時点は考えていないが、成功事例を研究したい



● 市民のための市役所を目指したサービスの充実(日曜開庁など)について

問 仕事などの関係で平日に市役所へ来られない市民のため、日曜日に市役所を開庁する考えはあるか。

答 現在、市民からニーズの多いスポーツ施設・図書館・文化施設・観光施設・子育て支援センターなどは日曜日に開庁している。また、夜間・休日の納税

相談や、転出入の多い時期には各手続き関係部署の窓口開設、ごみ処理施設の受け入れなども行っている。このほか、住民票や税務証明などは電話・インターネット・郵便での予約による夜間及び休日の交付サービスを実施している。現時点では日曜日に市役所を開庁する考えはないが、成功事例の自治体を視察するなど研究していきたい。



福永 桂子

行財政運営のこれまでの取り組み成果は

▶▶▶ 2年間の累計で約2億5千万円の財政効果があった

● 行財政改革の進捗状況について

問 効率的で効果的な行財政運営について、これまでの取り組み成果は。

答 平成25年度に策定した行財政改革アクションプランの平成26年度までの進捗状況は、42項目のうち83%にあたる35項目において目標を達成し、2年間の累計で約2億5千万円の財政効果があった。

● 健康・福祉施策推進のための体制整備について

問 地域福祉計画、障害者計画、子ども・子育て支援事業計画、こさい高齢者

プランなど多くの事業を抱えている中、さらにまち・ひと・しごと創生総合戦略を実行するには、現在の健康・福祉部門の組織体制を整備する必要があると考えるがいかがか。

答 総合戦略に係る業務はほとんどが従前の事業の組み換えの中で行っている。組織体制について、平成25年度に庶務総括部署として地域福祉課に総務福祉係を置き、平成28年度からは健康増進課の健康管理係を健康政策係に名称変更するなど、業務の取り組み姿勢の意識改革を図るため体制整備を行っている。



高柳 達弥

視察の成果を 市政に生かします

より良い湖西市を目指して、先進的な取り組みを行っている他自治体へ視察を行いましたので、報告いたします。



議会運営委員会

1月12日

田原市との交流を継続し、情報交換を図り 議会改革を進めたい

●視察先：愛知県田原市 ●目的：議会運営について

ICT化推進基本計画の策定に取り組んでおり、市民からの意見収集や市民への情報発信、議会資料の共有化など、方向性が明確に打ち出されていた。

田原市は議会改革も進んでいるため、今後も交流を継続し、情報交換を図りながら議会改革を進めたい。

愛知県田原市にて



議会基本条例推進特別委員会 広報・公聴分科会

1月20日～21日

複数手段による情報発信の必要性を感じた

●視察先：群馬県桐生市、東京都東村山市 ●目的：議会の広報・公聴について

桐生市：フェイスブック、ツイッター、ラジオ番組による広報広聴活動を実施していた。議会報告会は、これまでに15回の開催を重ね、定例会の報告と「地域の現状と課題」をテーマにした意見交換会を行っていた。

東村山市：広報広聴委員会を中心に、議会だよりの発行、議会報告会や意見交換会の運営を実施していた。桐生市同様、フェイスブック、ツイッターを活用した情報発信、「市民と議会」アンケートも実施しており、市民の現状把握に努め、議会が市民に寄り添おうとする姿が見られた。

両市とも、議会を市民に理解してもらうため、いくつもの手段で情報を重ねて発信しており、広報広聴活動におけるその必要性を感じた。



▲東京都東村山市にて

議会だより編集委員会

1月25日～26日

より市民に親しまれる「こさい議会だより」を 目指し、検討を重ねていきたい

●視察先：大阪府高槻市、滋賀県栗東市 ●目的：議会だよりの編集について

高槻市：リニューアル記念に実施した表紙写真の公募が評価され、中核市議会議長会の第10回議会報コンクールで審査員特別賞を受賞した。

栗東市：議会広報編集特別委員会を設置し、編集から発行まで担っていた。全編横書きのレイアウトは読みやすく、一般質問の記事では、顔写真の代わりに、市内の高校生による似顔絵を採用するなど、ユニークな取り組みが見られた。

両市に、それぞれ特色ある取り組みが見られた。今後、より市民に親しまれる「こさい議会だより」を目指し、検討を重ね編集にあたりたい。



▲滋賀県栗東市にて

委員会活動報告

議会基本条例推進特別委員会

議会基本条例推進特別委員会は、平成27年4月から施行された議会基本条例の推進に伴う広範な情報提供、市民との意見交換の場の質の向上、議会活動の効率的な運用の検証について、平成27年6月23日に設置されて以来、調査研究を行ってきました。今3月定例会で調査報告を行い、活動を終了しましたので、報告の一部を次のとおり掲載します。

活動の経過

平成27年6月定例会において、特別委員会が設置され、議長の指名により、18名の全議員が委員として選出された。委員長に馬場衛を、副委員長に楠浩幸を互選し、効率的な調査検討を行うため、「運用研究分科会」及び「広報・公聴分科会」に分かれ、それぞれの項目に沿った内容の研究を行った。

運用研究分科会	・議会基本条例の効率的な運用、検証研究関係 ・自由討議の手法及び結果情報周知研究関係
広報・公聴分科会	・議会報告会開催関係など

提言について

分科会及び特別委員会を計31回開催し検討した結果、次の4項目について議会へ提言した。

- 議会基本条例の推進について
- 広報及び公聴活動を進めていく組織のあり方について
- 議会報告会について
- ウェブサイトなどを使った情報発信について

まとめ

湖西市議会は、今後、提言事項の実施に向けた取り組みを進め、湖西市議会の指針である「市民が主役で、活発な議論をする、見える議会」に沿って、市民の福祉の向上及び豊かなまちづくりに寄与するため、湖西市議会基本条例を推進していく。

湖西市議会はこの条例の下、目的達成のための不断の努力を続けるとともに、市民の多様な要望や社会の変化に柔軟に対応しながら活動していくことをここに宣言する。

※最終報告書の全文は、湖西市議会ウェブサイトに掲載しています。

市議会からのお知らせ

議会だよりをスマホでも!

無料アプリ「i 広報誌」を使って、「こさい議会だより」がスマートフォンで読めるようになりました。

(※別途通信料が掛かります。)

利用方法

- ① 右のQRコードからアクセス
- ② 「i 広報誌」をダウンロード
- ③ 個人設定→お住まいの地域を「湖西市」に設定



6月定例会の予定

- 6月2日(木) 10:00～ 本会議第1日
- 9日(木) 10:00～ 本会議第2日(一般質問)
- 10日(金) 10:00～ 本会議第3日(一般質問)
- 13日(月) 10:00～ 本会議第4日(一般質問)
- 17日(金) 10:00～ 本会議第5日
- 20日(月) 10:00～ 総務経済委員会
- 21日(火) 10:00～ 福祉教育委員会
- 22日(水) 10:00～ 建設環境委員会
- 24日(金) 10:00～ 本会議第6日



予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

政務活動費の報告について

6月1日から、平成27年度の湖西市議会政務活動費に関する書類を、つぎのとおり閲覧することができます。

閲覧日時 ● 午前8時30分から午後5時15分まで(土日、祝日を除く)

場 所 ● 湖西市議会事務局(市役所3階)

対 象 ● 収支報告書などの写しや主要な調査研究活動の内容を記載した書類など

※議員ごとの収支報告の概要は、ウェブサイトへ掲載します。

………議会傍聴に来ませんか?………

- どなたでも傍聴できます。
- 当日、市役所3階議会事務局へお越しください。
- 予定が変わることもあります。事前に議会事務局(TEL.053-576-4791)へお気軽にお問い合わせください。

傍聴にこられない方も市議会の様子をご覧頂けます。

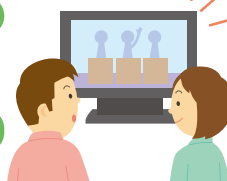
▶ 浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ

本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。

▶ 湖西市ウェブサイト インターネット放送

本会議のインターネット放送を市のウェブサイトからご覧になれます。

注目



編集後記



「目に青葉 山ほととぎす もち鯉」

やっぱり湖西市の初鯉は「もち」ですね!

今回の3月定例会では、山積する問題の中、慎重な審議を重ね、白熱した議論を経て、新年度予算を可決し、平成28年度市政がスタートいたしました。

編集委員会では「見える議会」を目指し、より読み易く解り易い「議会だより」をと、試行錯誤を重ねながら編集作業を進めております。皆様の忌憚のないご意見、ご感想をお寄せください。

(菅沼 淳)

編集委員

(◎は委員長、○は副委員長)

- ◎二橋 益良 ○加藤 弘己
- 福永 桂子 菅沼 淳
- 土屋 和幸 高柳 達弥
- 佐原 佳美 神谷 里枝

次回は

→7月31日 発行予定です

湖西市議会HPも
ご覧ください

